

平成24年度第6回北上市政策評価委員会会議録（要旨）

日 時	平成24年11月22日（木）午後1時～5時 （専門部会：午後1時～2時50分、全体会：午後3時～5時）
場 所	北上市生涯学習センター
出席者	(1) 委員 7名 山田晴義委員長、佐藤徹副委員長、小野寺純治委員、高樋さち子委員、谷藤邦基委員、西出順郎委員、和田明子委員__（青木一郎委員、岩渕公二委員、宗和暢之委員は欠席） (2) 市長 (3) 事務局
傍聴者	なし

1 議題

【専門部会】

- (1) 評価内容の最終確認
- (2) 今年度の評価についての振り返り

【全体会】

- (3) 各専門部会からの評価結果報告
- (4) 23年度評価結果に対する進捗状況報告
- (5) 24年度外部評価報告書の記載事項確認
- (6) 委員長あいさつ
- (7) 市長あいさつ

2 行政評価検証専門部会の会議の概要及び主な意見等

修正後の評価シートの最終確認を行った。

	対象案件
1	重要課題 九年橋大規模改修事業の事前評価について
2	施策及び事務事業 農産品の高付加価値化と新たな流通の開拓について
3	施策及び事務事業 活気ある商工業の振興について
4	施策及び事務事業 ごみの発生抑制について

(1) 評価シートについて

【主な意見等】

- ・九年橋の代替案の選択における指標として、『地域計画』『橋梁長寿命化修繕計画』との整合性は、適切であるかどうか疑問を感じる。
- ・多基準分析の項目の中で事故率がB／Cとダブルカウントされている。改善が必要である。
- ・岩手県が公共事業の事前評価をやるときに、地域によって便益が異なるので地域係数を掛けて補正をするが、今回そういうことをしていない。修正便益を利用していないことを明記してほしい。
- ・橋梁の補修工事をするにあたっては、耐震性を含めて議論がなされるべきである。九年橋については個別の理由があったということを明記し、今後の同様の工事において一律に耐震性が考慮されない、ということにならないようにしてほしい。

3 出資法人等協働評価専門部会の会議の概要及び主な意見等

修正後の評価シートの最終確認と、専門部会の振り返りを行った。

	対象案件
1	地域づくりの推進について 財団法人北上市自治振興公社
2	芸術文化の振興について 財団法人北上市文化創造
3	スポーツの振興について 財団法人北上市体育協会

(1) 評価シートについて

【主な意見等】

- ・基本的には委員会での議論をうまく整理していただいた。コメントの順番をどうするかは、読んでいると流れが飛んだりということは若干あるが、ひとつひとつ区切って考えれば問題ない気もする。
- ・コメントは各委員の意見をできるだけ残すという考えでまとめているので、流れの問題はある程度やむを得ない。
- ・指定管理委託とその対象としての法人と市の関係まで踏み込むと、根本的な制度論に発展してしまう。外部評価委員の立場では、中長期計画の中で位置づけて少し議論を深めていただくということによいと思う。

(2) 専門部会の振り返り

【主な意見等】

- ・今年は昨年度に比べてかなり余裕をもって評価ができた。最初に法人の自己評価を読んで、それから現地を見て、法人の代表者の意見を聞いたことで、評

価が立体的になってきて、非常に有意義な評価ができたと思う。

- ・法人の変革の時期にあったので、評価結果の反映というところで若干問題があったのが残念であった。今回の評価結果を、法人の自己改革、または市と法人が一体になって行政サービスの向上に努めていただく中で、少しでも活用していただければと思う。

- ・県内有数の施設の管理をしているということで、それを市の施策の中でフィードバックして、施設を中核として新たなまちづくりを考えていただくような施策展開を期待できると思う。ぜひそういう方向に発展していただきたい。

- ・財団法人特有の事情というところを、最初にレクチャーが必要だったかなと思う。株式会社と財団法人の違い、そのあたりの共通認識を一度持たなければならなかったかと思う。

- ・法人の形態に応じた評価の仕方は工夫が必要。

- ・アセットマネジメントについては着実に進めていただく必要があると思う。施設の評価ではないと言いつつ、法人の評価でも施設が出てきて、それをどうするか非常に大きな問題になっている。そこはぜひしっかりとやっていただきたい。

- ・評価のシステムはだいぶ良くなってきた。あとはチェック項目についてウェイトをどうするかだと思う。

4 全体会の会議の概要及び主な意見等

各専門部会からの評価結果報告と質疑を行った。また、23年度評価結果に対する進捗状況についてと、24年度外部評価報告書に記載する事項について、事務局から説明を行った。

【主な意見等】

- ・外部評価結果と進捗状況について、一目で対応関係が分かるようなものがあったほうがわかりやすい。

- ・出資法人等に関しては、主に市がどうしていくかという方向だと思うが、中には法人自体が検討していくということが必要だと思う。市としても、これは協働で答えを見つけなければならないとか、これは法人側が考えてくださいとか、整理をしていく必要があるだろうと思う。

- ・昨年度の報告書を見たときに、評価対象の中身がちょっとわかりにくかったので、「評価対象案件」の中には名称だけでなく評価対象の簡単な概要を記述してほしい。